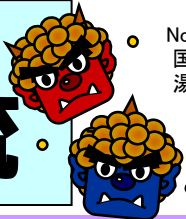


雄物川上流



No.223 発行日 平成25年2月28日
国土交通省 東北地方整備局
湯沢河川国道事務所 十文字出張所
〒019-0522
横手市十文字町字西上38-3
TEL 0182-42-0109
FAX 0182-42-2881

第3回安全パトロールを行いました

2月12日(火)、第3回湯沢地区安全パトロールが行われました。安全パトロールは、工事現場における安全対策の実施状況等の点検を発注者と工事業者が一緒に行っているものです。

今回は、『雄物川上流鶴巣地区築堤護岸工事』と『雄物川上流湯沢管内護岸等補修工事』の2つをパトロールし、「危険な箇所はないか」「安全対策は十分か」等の確認を行いました。

パトロール終了後は横手市の横手防災ステーションで検討会を開催し、参加者による点検結果を基にして労働災害や事故の防止などについて改善すべき点の対応策等を議論しました。

そして、今後のより一層の工事現場の安全な作業を心がけていくことを再確認しました。



パトロールの様子



検討会の様子

排水ポンプ車による豪雪対策支援を行いました

記録的な大雪にともない、2月9日(土)～11日(月)までの3日間、湯沢市から要請を受けて同市上関地区へ排水ポンプ車を出動させ、豪雪対策支援を行いました。

本取り組みは、水量が不足している同地区の流雪溝に、排水ポンプ車により雄物川から導水補給するもので、平成17年度・平成22年度に続き、今回で3回目の実施となります。

支援期間中は延べ約280名の地区住民が、導水により十分な流れになった流雪溝に除排雪され、多くの住民から「家の雪が片付けられて良かった」と感謝の言葉をいただきました。

(※排水ポンプ車とは、洪水時に住宅側に溜まった水を、川に強制排水する災害対策車です。)



河川からの導入状況



導水後、流れの良くなった流雪溝へ雪を投入している

油流出事故にご注意下さい!!

十文字出張所管内では、2月中に3件の油流出事故が発生しました(湯沢市関口地内2件、湯沢市裏門地内1件)。原因は、落雪による灯油タンクのバルブのゆるみや老朽化による給油管の破損などによるものでした。湯沢市裏門地内からの油流出では、鉦打沢川に湯沢市と秋田県で2箇所にオイルフェンスを設置しました。

給油をする際は、目を離したり、その場を離れることは絶対にやめて下さい。また、灯油タンクやその周辺に何か異常はないか、日頃から気をつけましょう。油を側溝や河川に流出させてしまうと、回収処理にかかる費用は流してしまった原因者が支払うこととなりますので、十分に注意しましょう。

油流出事故を起こした、または発見した場合は、お近くの消防署・警察署・各市町村役場、当出張所までご連絡下さい。

油流出元の現場確認の様子(湯沢市関口地内)



オイルフェンスの様子(鉦打沢川)